



祝150周年 東彼杵町立彼杵小学校 学校だより

校訓：「強く 正しく 朗らかに」

学校教育目標：「ふるさとに愛着を持ち、心豊かにたくましく生きる彼杵っ子」

今年の合い言葉 「もっと！よく学び よく遊べ」

令和5年6月6日

NO. 10

校長 白水 聡

4年生の平和学習

5月19日、4年生の平和学習にゲストティーチャーとして、佐藤八重先生にお越しいただきました。私も一年ぶりに、またお会いできるのを楽しみにしていました。

お話の冒頭、ロシアとウクライナの問題やスーダンでの紛争などの話題にふれていただきました。今の日本の平和な暮らしの大切さやありがたさをみんなで確認しました。

ご自身の経験をもとにお話いただいた45分間はあっという間で、子供たちも真剣なまなざしで聞きながら、必要なところはメモをとる姿が見られました。

また、難しい言葉をわかりやすいようにかみ砕いて言い換えてくださる先生の心優しいご配慮も随所にありました。写真のような手書きの資料もたくさん準備してくださっていました。

先生は「世界が平和で、安心して暮らせるようになるために、しっかり目をそらさず、原爆や戦争のおそろしさを長崎市でも学習してきてくださいね。」と子供たちに話されました。

お忙しい中、今年も貴重なお話をありがとうございました！また来年もぜひ聞かせていただきたいです。



原爆資料館・科学館見学



左の写真は5月30日の長崎市見学での一枚です。平和公園や原爆資料館などに見学に出かけ、平和学習を深めました。

子供たちは佐藤先生に言われたとおりに、しっかりと原爆や戦争の惨状についてよく見て、学んでいました。また、平和案内人の方々の説明もわかりやすかったので、きっと一人一人の心の中に、平和の大切さやありがたさが実感できたことでしょう。

このあと、長崎市科学館にも行きました。グループで施設を体験し、科学のおもしろさにふれました。

あいにくの雨でしたが、とても実り多い体験ができました！

命を考える性教育

毎年、養護教諭の森先生は性教育をとおして、「命の大切さや命の輝き」について子供たちに伝えていきます。この日は2年生の子供たちに、赤ちゃんが生まれるまでのお話を聞かせていました。子供たちは先生の問いかけに、目を輝かせながら反応していました。

今年もすべての学年で行います。

この機会にご家庭でも、出生の頃の親の思いなどを話して聞かせていただくと、学びもより深まるものと思います。自他の命を大切にする、そのぎっ子に育ててまいりましょう。

